

事項	もも「川中島白桃」、「あかつき」の硬核期		
ねらい	ももは硬核期に摘果作業を行うと核割れ果や生理的落果を助長するため、硬核期には摘果作業を控えると指導している。今回、主力品種である「川中島白桃」や「あかつき」の硬核期が明らかとなったので参考に供する。		
指導参考内容	<p>1 「川中島白桃」の硬核期は、満開後44日頃（6月中旬）に始まり、満開後75日頃（7月中旬）までに終了する。</p> <p>2 「あかつき」の硬核期は、満開後44日頃（6月中旬）に始まり、満開後71日頃（7月中旬）までに終了する。</p>		
期待される効果	摘果などの適期作業が図られる。		
利用上の注意事項	硬核期は年次により多少変動する。		
担当部署 (担当者名)	青森県農林総合研究センターりんご試験場県南果樹研究センター（神田由起、久保隆、西舘勝富） 青森県農林総合研究センターりんご試験場 栽培部（菊池一郎、川嶋浩三） 青森県東青地域県民局地域農林水産部普及指導室（小笠原宜弘） 青森県中南地域県民局地域農林水産部普及指導室（白川真美子、川村美紀子） 青森県三八地域県民局地域農林水産部普及指導室（工藤秀樹、西舘敦子、港大輔）	対象地域	県下全域
発表文献等	平成19年度 青森県農林総合研究センターりんご試験場県南果樹研究センター試験研究成績概要集 平成19年度 青森県農林総合研究センターりんご試験場試験研究成績概要集		

【根拠となった主要な試験結果】

表1 「川中島白桃」の硬核指数

(平成19年 青森農林総研りんご試・県南果研セ、東青・中南・三八普及指導室)

調査園地	満開日	満開後日数と硬核指数													
		44	45	49	50	51	53	54	55	60	64	65	69	70	75
青森市浪岡	5/8		1.0		1.3				3.0	3.3		4.0		4.0*	
弘前市高杉	5/7	0.0*		0.9			2.3			2.7*	4.0				
黒石市牡丹平	5/8		0.0		0.4				1.6	2.8		3.9			
平川市新屋	5/6	0.0			1.3			2.2		2.8		4.0			
藤崎町林崎	5/6	1.0			0.8			2.4		2.9		3.9			
八戸市櫛引	5/6	0.0			0.4			1.0		2.6		3.5		4.0	
南部町相内1	5/3		0.0		0.6				2.6	3.0		3.8		3.8	4.0
南部町相内2	5/5		0.0			1.2			1.6	2.5		3.8	4.0		
硬核始期										硬核終期					

(注) 1 \*印を付記した調査園地の満開後日数は±1日の範囲である。

2 表中の四角で囲った時期が硬核始期、黒塗りした時期が硬核終期である。

3 調査果数は6～10個である。

4 硬核指数の調査は果実を縫合線に沿って縦割りし、核周囲にウイスナー試薬を滴下し、5分後の染色程度を以下のとおりに指数化して行った。

(福島県農林水産部果樹指導要項「核のリグニン化(硬核指数)の調査方法」を参考)

硬核指数0：核周囲が全く染色しない

硬核指数1：果頂部から赤道部にかけて核周囲がわずかに染色

硬核指数2：果頂部から果底部まで核周囲が淡いピンクに染色

硬核指数3：核周囲がピンク色に染色

硬核指数4：核周囲が赤く染色

5 硬核始期は硬核指数の平均値が1に達した時期とし、硬核終期は硬核指数の平均値が4に達した時期とした。

表2 「あかつき」の硬核指数

(平成19年 青森農林総研りんご試・県南果研セ、東青・中南・三八普及指導室)

調査園地	満開日	満開後日数と硬核指数													
		44	45	46	48	49	50	51	55	60	65	66	70	71	72
青森市浪岡	5/7			1.0				2.0	3.0*	3.0*		1.0			4.0
弘前市高杉	5/6	1.0					1.7		3.0*	3.0	3.8				
黒石市牡丹平	5/6		0.0				0.3		1.7	2.2	3.0				
平川市新屋	5/5		0.7					1.8	2.7	3.0*		3.8			
藤崎町林崎	5/5		1.0					1.3	1.9	3.1*		3.9			
八戸市櫛引	5/5		0.1		0.3			1.4	1.9	2.8*		3.9		1.0	
五戸町扇田	5/9		0.3				1.2		2.6	3.2	3.1		4.0		
南部町相内	5/4		0.0			0.7			2.0	2.9		3.8	4.0		
硬核始期										硬核終期					

(注) 1 \*印を付記した調査園地の満開後日数は±1日の範囲である。

2 表中の四角で囲った時期が硬核始期、黒塗りした時期が硬核終期である。

3 調査果数は8～10個である。

4 硬核始期は硬核指数の平均値が1に達した時期とし、硬核終期は硬核指数の平均値が4に達した時期とした。